

成果指標

指標の名称	単位	平成25年度 (実績)	平成31年度 (目標)
学校図書館図書標準達成校数	校	小 2 中 3	全校
「読書が好き」と回答した児童生徒の割合	%	小 73.7 中 74.1	小 78.7 中 79.1
石狩市の人口に占める利用登録者の割合	%	20	25
当該年度に受け入れた寄贈資料点数	点	4,097	5,000
石狩市民図書館（本館）の入館者数	人	261,324	300,000
地域行政資料の点数	点	27,625	35,000

ビジョン実施の点検・評価について

本ビジョンに盛り込んだ今後5年間で重点的に取り組む施策については、教育プラン・石狩市子どもの読書活動推進計画とあわせ、教育委員会会議や図書館協議会等で毎年、進捗状況を点検・評価いたします。

問合せ先

石狩市教育委員会 生涯学習部 市民図書館
Tel 0133-72-2000 / Fax 0133-73-9120
E-mail ishikari-lib@mail.ishikari-lib-unet.ocn.ne.jp

本編（詳細）は、石狩市民図書館HPからもご覧いただけます。

<https://www.ishikari-lib-unet.ocn.ne.jp/index.html>

これからの図書館がめざすもの ～石狩市民図書館ビジョン～ 平成27年度改訂（概要版）

石狩市民図書館ビジョンは、市民図書館の運営の長期的な指針として、平成22年度から概ね10年間で想定し、策定しています。

市民図書館では、石狩市教育プランの改定にあわせ、これまでの5年間における施策、取り組みを評価分析し、今後5年間のビジョンを改訂します。

～石狩市民図書館がめざすもの～
人々の喜びを生み出すこと

パブリックコメント（意見募集）

●募集期間
平成26年12月22日（月）
～ 平成27年1月21日
（水）

●本編の閲覧
石狩市民図書館本館
分館および厚田小学校図書館



石狩市民図書館

石狩市民図書館ビジョンの構成と重点的に取り組む項目（抜粋）

図書館の役割は、ひとりひとりの利用者であり市民です。そして、主体的に学び、活動しようとする人々の思いを受けとめ、その実現をお手伝いすることこそが図書館の役割です。したがって、図書館資料の提供を中心としたサービスの充実に努めてきたこれまでの伝統の上に立ち、より優れたサービスを提供することで図書館を利用する方に満足していただくこととあわせて、さらに、多くの人々が生きる喜びを感じ、郷土を愛する心を育む場所となることで、地域社会全体に貢献することが、市民図書館の目標です。

人々の喜びを生み出すこと

子どもの学びを支援する	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもが本に親しむための機会の提供に努める 家庭、地域、図書館など様々な場所で子どもが本に親しむことができるよう、各種の事業を展開するとともに、情報の提供に努めます 	【新規】第2のブックスタートとなるアプローチを検討し、家庭での読書を支援 小中学生が図書館や市内の様々な資源を活用して作る「調べる学習コンクール」を実施 【継続】ブックスタート、おはなし会・ブックトーク・図書館利用ガイダンス 研修機会や情報提供のほか、子どもの自発的な活動の支援
	<ul style="list-style-type: none"> ●学校図書館の活動の充実に支援する 学校図書館等整備方針に基づき、子どもがより多くの本に触れ、また、図書館の活用方法を身につけることができるよう取り組みます 	【新規】学校を介して図書館の蔵書を活用できる方法を検討 【拡充】研修で学校司書の専門性を伸ばすと同時に、学校の教育活動と連携を図る 【継続】学校図書館の蔵書の充実、朝読書、調べ学習用のブックボックス（巡回文庫）を充実 学校司書の配置やオンライン化等を進め、中学校図書館の整備も検討
資料提供や情報発信を通じて生涯学習を支援する	<ul style="list-style-type: none"> ●資料を提供するための機能を高める 所蔵していない資料についても、調べもの相談用データベースの導入や他館との協力関係等を通じて提供できるよう努めます 	【新規】友好図書館とのボランティア交流・資料交換等の交流を実施 【継続】データベース・調べもの相談・相互貸借等による情報提供機能の強化
	<ul style="list-style-type: none"> ●情報発信を積極的に行う 他の機関や団体と連携を図りながら各種事業を展開することで、市民の生涯学習活動を支援します 	【拡充】蔵書やインターネット、レフェラルサービスの活用による情報発信
市民の誰もが利用できるような環境を整備する	<ul style="list-style-type: none"> ●来館するのが困難な方へのサービスの充実に図る インターネットを通じたサービスや情報提供の充実に図ることに加え、その他の図書館サービスの充実に図ります 	【継続】宅配サービスや出張貸出等の実施や新たな図書返却ポイント等の設置
	<ul style="list-style-type: none"> ●分館でのサービスの充実に図る 本館から遠い地域に住んでいる方に対する図書館サービスの充実に図ります。また、分館網についても、最適なあり方の検討を行います 	【拡充】本館で行った事業の成果・記録を分館でも利用または実施
サービスを支える基盤を整備する	<ul style="list-style-type: none"> ●開かれた運営を行う インターネットや資料などさまざまな手段を活用して、市民が図書館の運営状態について、いつでも知ることができるような環境を整えます 	【継続】ホームページや図書館だより等で運営状況を積極的に公表
	<ul style="list-style-type: none"> ●市民との協働による運営を行う ボランティアや団体等の声を聴き、共に考え、行動することで図書館機能を高めるほか、市民の交流拠点として、市民活動を支援します 	【新規】住民調査を実施し、サービスの改善を検討 【拡充】市民や図書館ボランティアとの協働で市民と歩む図書館を目指す
	<ul style="list-style-type: none"> ●継続的な職員の研修を行う 司書資格を持つ職員を配置すると同時に専門性や業務上必要な知識向上のために職員の研修に努め、サービスのさらなる向上を目指します 	【継続】職員の研修を継続的に行い、サービスの質を向上
	<ul style="list-style-type: none"> ●施設の補修や機器の更新を適時に行う 適切な時期に施設の点検、補修を行うとともに、適切なタイミングでコンピュータやAV機器等を更新し、快適な利用環境を維持します 	【継続】施設の補修・情報機器等の更新を適切に実施
利用者の期待に応える蔵書・情報源を構築する	<ul style="list-style-type: none"> ●魅力的な蔵書を構築する 利用者が必要とする本を着実に保存すると同時に、新たな本を毎年一定程度購入し、魅力的な蔵書・情報源を構築するよう努めます 	【新規】寄贈図書やスポンサー雑誌等による蔵書の充実 【継続】新鮮な資料を購入し、魅力的な蔵書を構築
	<ul style="list-style-type: none"> ●調べものに役立つ環境を整備する 蔵書の充実やインターネットを活用した調査研究環境の整備に努めます 	【継続】利用者が持ち込んだコンピュータにより、インターネットで調査研究できる環境を整備

●地域行政資料を積極的に収集する
地域行政資料を積極的に収集、保存し、石狩の文化の共有を図ります

【拡充】特に石狩に関して、あらゆる形態の資料を収集し、整備・活用を強化